

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム

第6回分科会ワークショップ

健康・医療分野

『こころとからだの健康と医療』

日 時:2019年3月13日(水)14:00 開会(13:30 受付開始)

場 所:早稲田大学 研究開発センター 120-5号館 1階121会議室

【プログラム】※2/4 現在。プログラムの内容は変更になることがあります。

- 14:00~14:10 **開会のご挨拶**
大林 秀仁 / ナノテクノロジーフォーラム会長
- 14:10~14:40 **IoTと生体物質センシング**
大橋 啓之 / 早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構 研究院教授
- 14:40~15:25 **感染症遺伝子検査とLAMP法**
富田 憲弘 / 栄研化学株式会社 基礎研究所 基盤技術研究部 部長
- 15:25~16:10 **臨床美術の可能性 ～心をほぐす美術の力～**
野沢 宏一郎 / 凸版印刷株式会社 経営企画本部フロンティアビジネス開発部 部長
藤木 晃宏 / 株式会社芸術造形研究所 取締役 教育事業部・アート事業部統括部長
- 16:10~16:20 ～ 休憩 ～
- 16:20~17:05 **ストレスと休養の医療・研究**
内山 真 / 日本大学医学部精神医学系 主任教授
- 17:05~17:50 **未来の医療 Precision・AI/RoboticS(PAIRS)Medicine の社会実装へのチャレンジ**
芝崎 太 / 公益財団法人東京都医学総合研究所 分子医療プロジェクトリーダー
東京バイオマーカー・イノベーション技術研究組合(TOBIRA)代表理事
- 18:00~18:20 **学生の1分間スピーチ & 会場設営** ※会場設営時、ご協力お願いいたします。
- 18:20~18:30 **ごあいさつ**
逢坂 哲彌 / ナノ・ライフ創新研究機構 特任研究教授
- 18:30~ **ポスターセッションおよび意見交換会**

【 講演者プロフィール 】※講演順

大橋 啓之(おおはし けいし)／早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構

1979年名古屋大学大学院工学研究科博士課程前期課程修了。同年日本電気株式会社入社、コンピュータグループにて記憶装置の開発を担当。1998年より同社中央研究所にてナノテクノロジー研究部長、主任研究員(Fellow)等として、スピンおよびナノフォトニクスを用いたセンシング技術研究に従事した。また、名古屋大学客員教授、東北大学客員教授、理化学研究所フロンティア研究システムチームリーダー等を兼務した。2014年より早稲田大学ナノ理工学研究機構(2015年よりナノ・ライフ創新研究機構)上級研究員／研究院教授。半導体を用いたバイオセンシングの研究に従事している。東京大学および芝浦工業大学非常勤講師を兼務。

富田 憲弘(とみた のりひろ)／栄研化学株式会社

1997年栄研化学株式会社入社、体内診断薬統括部造影剤研究部にて研究に従事。1999年DUGユニットにて遺伝子増幅法・LAMP法試薬開発に従事。2014年生物化学第二研究所第一部にてLAMP法・体外診断薬開発に従事。2018年基礎研究所・基盤技術研究部にて新規技術開発に従事(現職)

野沢 宏一郎(のざわ こういちろう)／凸版印刷株式会社

1985年凸版印刷株式会社入社。主に情報コミュニケーション系の事業部門に所属し、得意先企業の調査支援やマーケティング企画などを担当。その後、電子出版やセキュリティ商材、BPOなど印刷事業の新分野の事業推進に従事。2012年より現職にて、ヘルスケアや農業・食料市場での事業開発を推進中。

藤木 晃宏(ふじき あきひろ)／株式会社芸術造形研究所

1998年芸術造形研究所に入社。約20年間、認知症高齢者から幼児まで様々な臨床美術のセッションに携わる。教育事業部では臨床美術士養成講座の主任講師を担当し、アートプログラム開発や養成講座カリキュラム構築に関わる。フレスコ画家、臨床美術士、日本臨床美術協会理事、臨床美術学会理事。

内山 真(うちやま まこと)／日本大学医学部精神医学系

1980年東北大学医学部卒業、東京医科歯科大学精神神経科に入局し、精神神経学の臨床に従事。1991年より国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神生理部長、2000年より同部長として、ヒトの睡眠および概日リズムの研究に従事。その間、1992年～1993年ヘファタ神経学病理睡眠研究施設(ドイツ)に留学。2006年より現職。現在は、日本睡眠学会理事長、日本時間生物学会理事、日本臨床神経生理学会理事、東京精神医学会理事。厚生労働省「健康づくりのための睡眠指針2014」検討委員会座長(2013年度)。著書に、『別冊 NHK きょうの健康 うつ病(NHK出版2016)』、『睡眠のはなし(中公新書2014)』、『睡眠障害の対応と治療ガイドライン第2版(じほう2012)』

芝崎 太(しばさき ふとし)／公益財団法人 東京都医学総合研究所

東京バイオマーカー・イノベーション技術研究組合(TOBIRA)

1984年岡山大学医学部卒業、国立国際研究センター研修医・呼吸器科レジデント、チーフレジデント5年間終了後、内科専門医、医学博士(東大)、1989年(財)東京都老人総合研究所研究員、1993年よりHarvard大学医学部細胞生物学部門ポスドク、講師。1997年東京都臨床医学総合研究所、2012年より(公財)東京都医学総合研究所・ゲノム医科学研究分野長・分子医療プロジェクトリーダー、2016年知的財産活用センター長。2005年シンセラテクノロジーズ(株)設立、科学顧問。2011年産学連携組織「東京バイオマーカー・イノベーション技術研究組合(TOBIRA)」を設立、現在代表理事。2009年東京都ベンチャー技術大賞、2011年文部科学大臣表彰科学技術賞および東京都スピリッツ賞。専門は、分子細胞生物学(転写、がん・血管新生、感染症)、創薬&診断薬開発など、産学連携による基礎から臨床・実用化に携わる。

研究開発センター 120-5号館へのアクセス

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 513 早稲田大学 研究開発センター

詳細はこちら <https://www.waseda.jp/inst/nanolife/access/>

※一部工事中のため建物を仮囲いで覆ってありますが、通常通り開館しております

※お足元が悪くなっておりますので、ご注意ください。



《アクセス》東京メトロ東西線早稲田駅 2出口または3a出口から徒歩3分

ご参加をご希望の方やお問い合わせは、下記までお気軽にご連絡ください

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム事務局

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学 9号館 355室

Tel:03-3203-4364 Fax: 03-5286-9830

E-mail: nano-forum@list.waseda.jp